

令和元年度
山内図書館事業報告書

有隣堂グループ

2020/06

目 次

1. 山内図書館の基本方針	2
(1) 山内図書館の概要	2
(2) 指定管理者	2
(3) 山内図書館のコンセプト	2
2. 5年間の達成目標（平成27年4月～令和2年3月）	3
3. 令和元年度の事業報告	3
(1) 運営目標と振り返り	3
(2) 具体的な取り組み	5
ア 利用者サービス	5
イ 業務運営	8
ウ 職員育成	9
4. 決算	10
令和元年度「横浜市山内図書館」収支決算書	
別紙1. 令和元年度山内図書館自主企画事業実施事業月別一覧	
別紙2. 令和元年度山内図書館学校連携活動報告	
別紙3. 令和元年度山内図書館建築・設備保守管理実施表	

1. 山内図書館の基本方針

(1) 山内図書館の概要

施設名	横浜市山内図書館
所在地	横浜市青葉区あざみ野二丁目3番地の2
構造規模	鉄筋コンクリート造3階建 (図書館部分：2階) 地区センター併設(全体4,433㎡)
延床面積	2,147㎡
付帯	駐車場(施設全体で12台、業務用3台、 身障者用1台)



山内図書館は、昭和52(1977)年に横浜市内で2番目の地域館として開館しました。駅から徒歩3分の場所にあり、アクセスのよい便利な図書館です。蔵書数は中央図書館に次いで市内2番目(196,041冊平成31年3月末)と規模の大きい図書館です。平成22年度から26年度までの第一期は有隣堂グループが指定管理者として管理運営いたしました。平成27年度から令和元年度の第二期についても、引き続き有隣堂グループが指定管理者として運営してまいりました。

(2) 指定管理者

名称	有隣堂グループ
所在地	横浜市戸塚区品濃町881-16
代表団体	株式会社 有隣堂 代表取締役社長 松信裕
構成団体	三洋装備株式会社 代表取締役社長 菅生龍太郎
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日

指定管理者有隣堂グループは、「本」を専門とする株式会社有隣堂と「施設維持管理」を専門とする三洋装備株式会社で構成しています。有隣堂は、貸出返却・登録・レファレンスなどのカウンター業務を始め、資料の管理、予約業務、自主企画事業などの図書館運営全般を行っています。三洋装備は、山内地区センターとの共用部分を含む建物管理や日々の清掃業務および図書取次サービスを担当しています。

(3) 山内図書館のコンセプト

“地域” をサービスフィールドに！

生活密着図書館「Liferary」

「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」のもとで「地域連携」という新たな課題が示されました。平成27年度から令和元年度の5年間は、積極的に地域との連携を図ります。民間ノウハウ・民間能力を十分に発揮し、インパクトのある事業の創出や、チャレンジ感あふれる取り組みを実践し、地域に根ざしたサービスの拡充に努めます。

2. 5年間の達成目標（平成27年4月～令和2年3月）

指定管理の実施により達成すべき目標は以下の3つです。

- (1) 地域の読書活動を推進し、読書活動を通じた“まちづくり”“ひとづくり”を進める。
- (2) 地域の情報拠点機能を強化し、地域の要望や要請に応えられる蔵書構成に努め、暮らしに役立つ情報の収集・提供を行う。
- (3) 利用しやすい図書館づくりを促進する。

3. 令和元年度の事業報告

(1) 運営目標と振り返り

横浜市立図書館において毎年策定される「横浜市立図書館の目標」および「年間資料収集計画」の令和元年度版に基づき、横浜市立図書館の18館のうちの1館としての水準を維持し、さらなる向上をめざして、他の地域図書館と同様にネットワーク体制を支えるサービスを展開しました。

また、青葉区役所、市民利用施設、市民ボランティアと協働で、「青葉区民読書活動推進目標」の達成に向けて読書推進活動を展開しました。地域の情報拠点として市民の課題解決や読書活動に役立つ資料の収集を積極的に行うとともに、下表の運営目標に基づき、具体的な取り組みを進めました。

特徴的な取り組みとして、①障害者向けの蔵書を強化したこと、②郷土資料収集・提供の一環として、映像や写真の収集に力を入れたこと、③ボランティア(読み聞かせと修理)に対して、活動の場所を広げたことが挙げられます。

	令和元年度運営目標	管理指標	目標値	実施状況
ア 利用者サービス	(ア) 区内の図書貸出施設や団体、ボランティア等と連携した地域の読書活動	・地区センターまつり等への事業協力	2回	2回
		・新しい読み聞かせボランティアに活動の場を提供	20回	33回
		・新しい修理ボランティアに活動の場を提供	20回	23回
		・新しい展示手法の開拓	4回	3回※
		・地域との連携事業		別紙1参照
		・学校連携事業		別紙2参照
	(イ) 読書活動推進のための区内読書活動拠点のネットワーク構築	・読書関係団体交流会 (青葉区役所と共催)	1回	1回
		・地区センターや地域ケアプラザ等区内における読書活動の支援	2回	4回
		・「読書のイベントカレンダー」の作成継続	年12回	年12回

	令和元年度運営目標	管理指標	目標値	実施状況
ア 利用者サービス	(ウ) 入口の照明交換による、夜間開館アピール	・入口照明のLED化 ・バックライトの入った 「山内図書館」看板の作成	交換 看板作成	交換済 未実施
	(エ) 郷土資料のデジタル化	・青葉区関連 8mm フィルム資料の収集およびデジタル化 ・風景写真データベースへのアップロード ・青葉区郷土資料のデジタル化の着手	8mm フィルム デジタル化 (追加事項) デジタル化準備	6本デジタル化 13点アップロード 著者との交渉着手
	(オ) 市民の必要とする情報収集と課題解決支援	・課題解決支援自主企画事業開催数 ・利用者向け商用データベース講座 ・小学生向け食育講座	9回 1回 (追加事項)	8回 0回 [※] 5回
	(カ) 障害者支援	・知的障害者向けのLLブック ・手で触れる図書 ・iPad 用コミュニケーション支援アプリの購入	10冊 3冊 アプリ購入	10冊 14冊 検討のみ
	(キ) 読書支援ツール「Life with Reading」やビブリオバトルの学校への普及	・小中学校における出前講座 ・高校の図書委員会への出前講座 ・インターンシップ(高校生)での「Life with Reading」の実施 ・学校図書館研究会へのビブリオバトル講師派遣	4回 2回 (追加事項) (追加事項)	0回 0回 1回 1回
	(ク) 幅広い情報発信	・ホームページ、ブログを活用した情報発信 ・SNS(ツイッター、Facebook)を活用した情報発信 ・青葉区役所戸籍課への図書館作成チラシ提供	適宜更新 適宜更新 800枚×12回	適宜更新 ツイッター 66回 Facebook 31回 800枚×12回

	令和元年度運営目標	管理指標	目標値	実施状況
イ 業務運営	(ア) コンプライアンスの徹底と利用者満足度向上への取り組み	・コンプライアンス研修 ・人権研修	1回 1回	1回 1回
	(イ) 障害者の就労支援	・研修生の受入	延べ6人	0人
	(ウ) 危機管理、安全衛生管理の徹底と、安全・安心な図書館づくり	・事件・事故を想定した危機対応研修 ・地区センターとの合同防災訓練	1回 1回	1回 1回
	(エ) 防犯の強化	・入口付近と児童コーナーに防犯カメラを設置	カメラ設置 2台	カメラ設置 4台
	(オ) 個人情報保護の考え方のスタッフ全員への周知徹底と、個人情報の適正管理	・個人情報保護教育 ・個人情報内部監査 ・個人情報棚卸	2回 1回 2回	2回 1回 2回
ウ 職員育成	(ア) スタッフへの教育・研修の実施による能力向上・意欲の維持向上	・商用データベース研修 ・接遇研修 ・アルバイト向け修理講座	1回 1回 1回	0回※ 1回 1回
エ 財務	(ア) 予算内の経費執行と効率的な管理	・山内堂の売り上げ前年度(30年度)目標維持	21万円	11.6万円

※新型コロナウイルス感染症予防対策のために開催を中止

(2) 具体的な取り組み

ア 利用者サービス

(ア) 区内の図書貸出施設や団体、ボランティア等と連携した地域の読書活動

●青葉区役所、市民利用施設、市民ボランティアと協働で「青葉区民読書活動推進目標」の達成に向けて読書推進活動を展開しました。青葉区子ども家庭支援課と月1回「読書活動推進事務局会議」を開催し、青葉区における読書活動推進について話し合い、協働で読書活動を推進しました。

●青葉国際交流ラウンジと山内地区センターのお祭りに参加し、読書活動推進となるブースを出展しました。青葉国際交流ラウンジでは、読書で使用するしよりの工作ブースをつくり、あわせて図書館カードの出張登録を行いました。国際交流ラウンジは多くの外国の方が来館される場所であり、図書館の存在をアピールする機会となりました。山内地区センターでは、青葉区の昔の写真を展示しました。展示に使用したパネルは、令和元年度に始動した「あおば映像・画像プロジェクト」で作成しました。

●昨年度(平成 30 年度)に養成した「読み聞かせ」および「本の修理」のボランティアに活動の場を創出し、同時にステップアップのための助言が得られる環境を整えました。新しい読み聞かせボランティアには保育園児向けのおはなし会を担当してもらいました。ベテランとペアで担当する中で、技能の伝承を図りました。修理ボランティアは月2回活動日を決めて、修理相談員を配置し、山内図書館の壊れた本を修理しながらスキルアップを図りました。

●新しく購入した「つみ木ばこ」を使用して展示を行いました。特に「平成の時間旅行」(5～6月)、「外来種問題ってなに？」(6～7月)の2展示では、積み方の工夫や標本展示により効果的に使用することができました。固定の大きな書架とは異なり、小さな展示コーナーを作ることができる「つみ木ばこ」により展示の幅が広がりました。

●市民利用施設主催の事業への協力等、地域と協力することにより、図書館の枠を越えた様々な事業を展開することができました。令和元年度は、青葉区の開発に大きく関わった東急株式会社が公募する「みど*リンク」アクション(地域のまちづくり活動や緑化活動の企画の中から特にすぐれた企画に支援を行う事業)の支援を受け、図書館前庭に畑を作り、「あおばの野菜を調べる・育てる・食べる」という事業を展開しました。小学生に参加を呼びかけ、全5回の講座の形で開催しましたが、講座日以外にも畑の手入れや観察に来館して、野菜の本を借りて帰るといった小学生の姿を見かけました。また、一般の来館者からも、アドバイスや感想の声掛けをいただき、畑を核としたコミュニティが形成されました。

●学校司書からの相談を受け、学校図書館訪問を行いました(3回)。小学生は、図書館見学・まちたんけんの受け入れをしています(17件、499人)。中学生の職業体験は11件51人、高校生のインターンシップは3件15人を受け入れました。また、学校の授業で作成した読書関連の作品(絵本やポスター)をお借りして図書館で展示しました。学校司書、ボランティア向けの講座を11回開催し、延べ189人が参加しました。講座は習熟度に合わせて、修理と読み聞かせそれぞれ2タイプ用意しました。「本の整理と修理の基本講座(全2回)」、「小学校での読み聞かせ講座 初級編(全3回)」が初心者向けで、「本の修理ステップアップ講座(全3回)」、「読み聞かせステップアップ講座(全1回)」が中上級者向けとなっています。学校連携を5名のチームで担当し、支援業務を分担することにより、より細かな支援が可能となりました。担当が固定することにより、教職員や学校司書との連携もスムーズとなりました。

(イ) 読書活動推進のための区内読書活動拠点のネットワーク構築

●青葉区役所と共催による読書関係団体交流会を開催しました。2部構成とし、前半は海外で文庫を運営している絵本作家を招いて、活動の内容や絵本についてお話しいただきました。後半は、グループに分かれて自由に話し合う交流の場を設定しました。活動する母体の違いを乗り越え、読書活動を推進する上での工夫や悩みを共有することができました。

●青葉区役所や区内の市民利用施設におけるおはなし会等の事業に協力しました。山内図書館の職員を派遣するとともに、おはなしボランティアとおはなし会のコーディネイトを行いました。恩田地域ケアプラザが読み聞かせの連続講座を開催した際に、1回目の講座を担当しました。また、来年度から予定している乳幼児健診に出向いて開催するおはなし会の準備をすすめました。青葉区役所の4か月児健診と1歳6か月児健診に3回出向いて実際におはなし会を試みた上で、次年度の定期開催にむけて詳細を決めました。

(ウ) 入口の照明交換による、夜間開館アピール

- 入口の風除室の照明をLEDに交換したことで、外から見たときの明るさが増し、夜間の開館がわかりづらいという点を解消しました。
- 「山内図書館」という照明看板を作成しようと企画しましたが、想定以上に費用がかさむことが判明したため、今年度は見送りました。

(エ) 郷土資料のデジタル化

- 地域の映像資料や写真資料を収集するプロジェクト「あおば映像・画像ライブラリー」を立ち上げました。プロジェクトメンバーを公募し、集まったメンバーで活動を続けました。古い8mmフィルムのデジタル化や地域の祭礼の撮影、ホームページの地域コンテンツ「青葉風景データベース」、「家族で楽しむ青葉区の歴史」の更新などに取り組みました。また、区民から提供のあった区内を撮影した昔の写真でパネルを作成し、地区センターまつりで展示しました。同じ素材でパネルを再作成し、図書館内でも展示しました。多くの人が足をとめて、写真に見入っていました。このプロジェクトは、次年度以降も活動を継続する予定です。映像を加工し、貸出できるDVDを作成したいと考えています。

(オ) 市民の必要とする情報収集と課題解決支援

- 夏休みを中心に子ども向けの事業を展開しました。「こども科学教室 磁石のふしぎ」、「小学生夏休み一日図書館員」、「親子で防災訓練AEDの使い方を学ぼう」といった講座を開催しました。また、新学期と夏休みに「読んでみようこんな本」と題した小中学生向けのおすすめ本の展示を行いました。
- 図書館前庭を開墾し畑を作り、小学生を対象とした「あおばの野菜を調べる・育てる・食べる」という食育講座を開催しました。
- オリジナル紙芝居を作成する講座を開催しました。郷土のオリジナル紙芝居を作り口演している市民団体「あおば紙芝居一座」と連携して行いました。
- 10月に「牛込の獅子舞講座」を予定していましたが、台風19号の上陸により、図書館が臨時休館となり、講座も中止しました。
- 利用者向けに朝日新聞データベース「聞蔵Ⅱビジュアル」の使い方講座(大人のための調べ方講座 中級)を3月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止のために、中止としました。

(カ) 障害者支援

- 障害者も使いやすい図書館とするために、やさしい言葉で書かれたLLブックをはじめとした障害者向けの本の収集に力を注ぎました。「りんごの棚」という別置コーナーを新設し、障害者向けの本をまとめて見るができるようにしました。
- 令和2年度に開校予定のあおば支援学校を訪問し、「りんごの棚」のブックリストを提供するとともに、グループ貸出や団体貸出の紹介をしました。

(キ) 読書支援ツール「Life with Reading」やビブリオバトルの学校への普及

- 令和元年度は、27のキーワードを使って読書のコツや楽しみを共有する読書支援ツール「Life with Reading」を使ったワークショップをインターンシップの高校生を対象に実施しました。

青葉区小学校図書館教育研究会へビブリオバトルの講師を派遣し、小学校教員向けの講座を開催しました。

(ク) 幅広い情報発信

- ホームページ、ブログのほか、facebook・ツイッターなどソーシャルネットワーキングサービス(SNS)を用いて広報の拡充を図りました。
- 2月と3月は、新型コロナウイルス感染防止対策として、山内図書館を含む市立図書館全館で図書館サービスの制限を実施しました。すべての媒体で迅速な運営情報の発信ができるよう取り組みました。また、図書館内の掲示に加えて、駅返却ポストへの掲示も迅速に行いました。地区センターなどの各図書取次施設へは、速やかに情報を提供しました。
- 地域のミニコミ誌への情報提供を定期的に行いました。
- 地域のコミュニティFMに出演して、山内図書館の事業やサービスについて広報しました。
- 図書取次サービスのチラシを区役所から転入者に配布してもらい、新しく住み始めた人に広く図書取次サービスを知ってもらうよう努めました。

イ 業務運営

(ア) コンプライアンスの徹底と利用者満足度向上への取り組み

- 職員・アルバイト全スタッフが、有隣堂のエシックスカードを常時身に着け、企業行動指針を復唱しました。また、コンプライアンス内部監査の実施により、法令遵守と倫理の徹底を図りました。
- ホームページで、「事業計画書」「事業報告書」「利用者フォーラム議事録」「セルフモニタリング評価書」「横浜市山内図書館指定管理者運営評価報告書」「山内図書館の目標・振り返り」といった山内図書館の運営情報を公開しました。

(イ) 障害者の就労支援

- 障害者の就労移行支援として訓練生の受け入れを予定していましたが、訓練生側の事情により、今年度の受け入れはありませんでした。

(ウ) 危機管理、安全衛生管理の徹底と、安全・安心な図書館づくり

- 安全目安箱を設置し、設備・備品等の不具合や、働く上での課題をスタッフから無記名で投書してもらうようにしました。
- 施設管理のスタッフが図書館内を1日3回、図書館職員が1日5～7回巡回して防犯および安全管理に努めました。
- 職員とアルバイトスタッフ(リーダー、サブリーダー)で月1回話し合いをもち、安全衛生を含めた課題を話し合い、解決につなげました。
- 併設の山内地区センターと合同で防災訓練を行いました。令和元年度はAED講習を受講しました。

(エ) 防犯の強化

- 図書館内に4台の防犯カメラを設置しました。運用を開始するにあたり、「横浜市山内図書館防犯カメラ運用基準」を作成しました。

(オ) 個人情報保護の考え方のスタッフ全員への周知徹底と、個人情報の適正管理

「横浜市立図書館個人情報保護に関する方針」および「有隣堂個人情報保護方針」に基づき個人情報の収集・利用・管理について、適切な維持管理を行うよう努め、令和元年度は個人情報の流出事故はありませんでした。

次に挙げる個人情報保護に関する教育、監査、点検を実施しました。

- ・ テスト(個人情報保護全社教育確認シート記入)の実施 年2回
- ・ 有隣堂プライバシーマネジメントシステム監査 年1回
- ・ 個人情報棚卸(リスクチェックとプロセス分析およびリスク対策) 年2回

(カ) その他

- 有隣堂本部と館長・副館長による職員の評価とヒアリングを行い、問題の解決を図り、モチベーションの向上につなげました。
- 職員会議を毎週火曜日に 45 分間開催し、各職員間で情報の共有化を図るとともに、課題については解決策を討議しました(令和元年度開催数 48 回)。
- 建築物・建築設備ともに令和元年度山内図書館建築・設備保守管理表に基づき点検を実施しました(別紙3)。積極的な保守管理を行い、異常が発生する前の予防保全を行いました。
- 施設管理者点検の点検結果に基づき優先順位をつけ、計画的な修繕を実施しました。

ウ 職員育成

(ア) スタッフへの教育・研修の実施による能力向上・意欲の維持向上

- 職員が中央図書館、県立図書館、神奈川県図書館協会主催の研修やその他の研修に 36 回参加し、それぞれの専門性を向上させました。
- 職員およびアルバイトスタッフ全員を対象とした内部研修を実施しました (6回)。
① 接遇 ② コンプライアンス ③ 防災 ④ 個人情報保護 ⑤ 人権 ⑥ 危機管理
人権研修では、北部学校教育事務所から講師を招き、発達障害児への対応について実践的なアドバイスをいただきました。
- アルバイトスタッフの希望者を対象に、修理講座を開催しました。
- 研修に参加した後は、必ず資料を添付した報告書を作成し、これを回覧することにより、職員全員への情報共有を図りました。研修によっては、職員会議において受講者が研修内容を職員に伝え情報共有を図りました。

エ 財務

(ア) 予算内の経費執行と効率的な管理

- 予算内に経費を抑え、効率的に管理しました。

(イ) その他

- 山内堂では、目標売上には届きませんでした。新型コロナウイルス感染防止のために、3月に予定していた作家のトークショーが中止となり、著作本販売ができなかったことが大きな起因となっています。

4. 決算

令和元年度 「横浜市山内図書館」 収支決算書						
収入の部						(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	177,982,971		177,982,971	177,982,971	0	横浜市より
利用料金収入					0	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業)収入	210,000		210,000	116,324	93,676	山内堂新型コロナによる事業での書籍販売中止
自主事業収入					0	
雑入	500,000		500,000	459,489	40,511	
自動販売機手数料等	500,000		500,000	424,489	75,511	
その他()				35,000	△ 35,000	やまちゃんひろば保育料
収入合計	178,692,971		178,692,971	178,558,784	134,187	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	80,730,000		80,730,000	80,614,053	115,947	
給与・賞金	68,600,000		68,600,000	68,436,200	163,800	
社会保険料	7,370,000		7,370,000	7,465,889	△ 95,889	
通勤手当	4,500,000		4,500,000	4,431,964	68,036	
健康診断費	260,000		260,000	280,000	△ 20,000	
事務費	5,104,771		5,104,771	4,974,094	130,677	
旅費	150,000		150,000	189,268	△ 39,268	
消耗品費	1,200,000		1,200,000	1,133,416	66,584	
通信費	600,000		600,000	489,393	110,607	
使用料及び賃借料	12,000		12,000	12,387	△ 387	
備品購入費	1,400,000		1,400,000	1,298,272	101,728	OSサポート終了によるPC更新
雑誌・新聞購入費	1,600,000		1,600,000	1,674,074	△ 74,074	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	117,960	2,040	
職員等研修費	22,771		22,771	59,324	△ 36,553	
事業費	10,801,140		10,801,140	10,396,388	404,752	
自主事業費	4,000,000		4,000,000	3,595,248	404,752	新型コロナによる事業中止
図書取次サービス	6,801,140		6,801,140	6,801,140	0	
管理費	54,457,060		54,457,060	50,795,981	3,661,079	
光熱水費	22,143,000		22,143,000	17,834,325	4,308,675	
電気料金	13,000,000		13,000,000	10,839,416	2,160,584	電気会社変更による電気代の減少及び暖冬によるガス代減少。
ガス料金	4,000,000		4,000,000	3,288,239	711,761	新型コロナ地区センター休館(3月)
水道料金	5,143,000		5,143,000	3,706,670	1,436,330	
清掃費	10,171,520		10,171,520	10,171,520	0	
修繕費	1,500,000		1,500,000	1,902,608	△ 402,608	児童男子トイレSK交換工事 ガス漏れ警報器交換工事 他
機械警備費	872,080		872,080	872,080	0	
設備保全費	18,770,460		18,770,460	19,003,448	△ 232,988	
空調衛生設備保守	1,966,900		1,966,900	1,966,900	0	
消防設備保守	393,400		393,400	393,400	0	防火設備点検追加
電気設備保守	1,216,560		1,216,560	1,216,560	0	
害虫駆除清掃保守	125,360		125,360	125,360	0	
建築設備保全費	14,385,640		14,385,640	14,385,640	0	
その他保全費	682,600		682,600	915,588	△ 232,988	飲料水・ウォータークーラー水質検査、 植栽剪定・草刈、煤煙測定業務、ごみ処理費
共益費	1,000,000		1,000,000	1,012,000	△ 12,000	その他施設改修等(防犯カメラ)
公租公課	6,600,000		6,600,000	7,852,420	△ 1,252,420	消費税増額のため
事務経費	21,000,000		21,000,000	22,560,320	△ 1,560,320	研修教材費 本部支援費(人件費、システム経費等)
支出合計	178,692,971	0	178,692,971	177,193,256	1,499,715	
差引	0	0	0	1,365,528	△ 1,365,528	

令和元年度山内図書館自主企画事業実施事業月別一覧

月	事業名	参加人数	連携先
4月	【展示】利用者アンケート結果	-	
	【展示】新学期、よんでみようこんな本！	-	
	春の特別・英語のおはなし会	大人10人、子ども20人	青葉国際交流ラウンジ、SCC、国際児童文庫協会
5月	【展示】平成を振り返る	-	
	ふるさと青葉の紙芝居①	大人31人、子ども25人	あおば紙芝居一座
	<学>環境整備：本の整理と修理の基本講座（全2回）	大人35人	
6月	【展示】外来種問題ってなに？	-	横浜市環境創造局
	あざみ野ブックカフェ	大人22人	
	<学>小学校での読み聞かせ講座：初級編（全3回）	大人59人	
	空とぶじゅうたん 大人のためのおはなし会①	大人24人	虹の部屋
	【事業協力】絵本の読み語り育成・実践講座	大人18人	恩田地域ケアプラザ
7月	【展示】夏休み、よんでみようこんな本！	-	
	やまうちとしょかん 夏のおはなし祭り2019	大人550人、子ども509人	
8月	わくわく科学講座 磁石のふしぎ	子ども20人	
	小学生夏休み一日図書館員	子ども30人	
	夏休み学生ボランティア	子ども30人	
	親子で防災訓練・AEDの使い方を学ぼう	大人6人、子ども6人	青葉消防署
9月	【展示】特定健診、ウォーキング	-	青葉区役所
	【展示】横浜FCと愉しむサッカーライフ	-	
	あざみ野ブックカフェ	大人18人	
	紙芝居作成講座（全3回）	大人12人	あおば紙芝居一座
10月	【展示】図書館で「創業（独立・起業）」を考える	-	
	郷土史家とみる牛込の獅子舞 ※大型台風接近による臨時休館のため中止	大人0人	牛込獅子保存会
	<学>本の修理ステップアップ講座（全3回）	大人35人	
	空とぶじゅうたん 大人のためのおはなし会②	大人15人	虹の部屋
11月	【展示】おはなしフェスティバル20年のあゆみ	-	青葉おはなしフェスティバル実行委員会
	秋の特別・英語のおはなし会	大人5人、子ども25人	青葉国際交流ラウンジ、SCC、国際児童文庫協会
	本の病院	大人5人	リペアー期の会
	【事業協力】山内地区センターまつり パネル展	-	山内地区センター
	【事業協力】青葉おはなしフェスティバル2019	大人419人、子ども256人	山内地区センター、青葉区役所
	【事業協力】区民交流センターまつり ブース出展	大人28人、子ども32人	区民活動支援センター

12月	【展示】エイズ、性感染症	-	青葉区役所
	あざみ野ブックカフェ	大人24人	
1月	【展示】青葉区写真パネル展	-	
	<学>読み聞かせステップアップ講座	大人39人	
	ふるさと青葉の紙芝居②&青葉区いろはカルタ大会	大人24人、子ども18人	あおば紙芝居一座、まっぴい
2月	【展示】青葉区小中学校図書館活動展示	-	区内小中学校
	空とぶじゅうたん 大人のためのおはなし会③	大人20人	虹の部屋
3月	【展示】自殺予防 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止	-	青葉区役所
	大人のための調べ方講座 中級編 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止	大人0人	朝日新聞社
	津村記久子トークショー ※新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止	大人0人	青葉区役所
	あざみ野ブック・カフェ ※新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止	大人0人	

定例おはなし会（定例おはなし会、親子おはなし会、福祉保健センター連携事業等）

事業名・団体名	参加人数	日時
空とぶじゅうたん絵本と語りおはなし会 (対象：3歳以上 1人でおはなしを聞ける子) ※3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止	大人104人 子ども158人	毎月第2・4水曜日 15:30~16:00
空とぶじゅうたん絵本と語り親子おはなし会 (対象：1歳以上の子どもと保護者) ※2月、3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止	大人257人 子ども257人	毎月第2・4金曜日 ①11:00~11:20 ②11:30~11:50 ※9月より開始時間を下記に変更 ①10:30~10:50 ②11:00~11:20
乳幼児健診出張おはなし会	大人137人 子ども137人	12月、1月に3回試行(1歳6か月健診、4か月健診)
来館保育園おはなし会	大人33人 子ども170人	5月、6月、9月、11月、12月に開催

その他の定例的な事業

事業名	参加人数	日時
子どもを育てるあそびとおはなし!“おはなしごっこ012” ※共催：NPO語り手たちの会“おはなしごっこ012”チームよこはま (対象：0.1.2歳児と保護者) ※2月、3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止	大人108人 子ども110人	毎月第4木曜日 10:30~11:45

令和元年度山内図書館学校連携活動報告

＜令和元年度の特徴的活動＞

・学校図書館担当教諭、学校司書支援

学校図書館環境整備に関する相談を受け、希望のあった学校には訪問し、除籍や蔵書購入についての相談に応じました。

・教職員向け講座開催と講師派遣

青葉区学校司書研修会にて、著作権とブックトークの2つの内容で行いました。青葉区小学校図書館教育研究会では、「ビブリオバトル」のワークショップと開催講師を務めました。

・山内図書館の修理ボランティア「リペアー期(いちご)の会」との連携

修理ボランティアの活動日(月2回)に、学校図書館司書や修理ボランティアの方々からの相談を受け付けました。図書館主催の講座に参加した人へのフォローアップとして、また参加できなかったボランティアの方にも一年を通して支援できるサービスを提供しています。

・横浜市子ども読書コーディネーターとの連携・協働

山内図書館における講座において、読書コーディネーターにサポートスタッフとして参加していただき、スキルを共有し、学校へはコーディネーターの活動をPRし、ボランティアや司書のスキルアップの底上げをはかりました。

・山内図書館の展示コーナーにおいて、区内小中学校の学校図書館活動に関連した児童生徒の作品を展示し、学校図書館活動と市民との展示交流の場を提供しました。(新型コロナウイルス拡大防止の観点から、期間を縮小して実施しました。)

	事業名	主な内容	学年	学校数	件数	人数
児童・生徒向けサービス	図書館見学・調べ学習	本の探し方、館内見学、本の読み聞かせ、質問への回答	小学2年生	1	3	88
		分類説明、館内見学、自由閲覧、貸出等	小学3年生	2	6	223
		バリアフリーの単元の授業での見学	小学4年生	1	2	104
		特別支援級児童生徒による図書館利用体験、自由読書	小・中学校	2	3	51
		県立養護学校小学部児童の図書館利用体験	小学1・4年	1	2	21
	図書館インタビュー	図書館の仕事、本の並べ方、工夫していること、働くための資格、働いている人の思い、等	小・中・大学生	1	1	1
	まちたんけん	利用案内、質問への回答	小学2年生	1	1	12
	職業体験 インターンシップ	中学生／高校生:オリエンテーション、予約在庫確保、返却カウンター、書架整理、修理実習、展示本準備、本の紹介ポップ作り、図書館イベントのお手伝い等	中学2年生	8	11	51
			高校生	3	3	15
	職業インタビュー・職業研修	職業講話(訪問):公共図書館の職業紹介とブックトーク	中学1年生	1	2	24
児童・生徒作品展示 場所:山内図書館 展示コーナー・児童書架展示コーナー※	・図書委員会活動紹介:おすすめ本のPOP/図書委員やボランティアによる読み聞かせ/図書委員会だより ・授業で作成した「自分流枕草子」、「歴史人物調べ」、「百人一首」等 ・図書ボランティア活動紹介	中学校	6	1		
		小学校	2	1		

教職員向け	学校図書館環境整備相談	除籍相談、蔵書選定の参考情報の提供	小学校	2	2	5
			中学校	1	1	1
	教職員向け研修	区学校司書研修会(著作権・ブックトークについて)	小・中学校	43	1	40
		青葉区小学校図書館研究会「ビブリオバル」ワークショップ	小学校	31	1	31
		青葉区中学校図書館研究会	中学校	12	1	26
	連携相談	山内図書館修理ボランティアへの連携相談など	小学校	6	9	9
	レファレンス	教職員、学校司書からの教職員向け貸出の本の選定についての相談	小学校	15	22	35
			中学校	6	19	21
	その他	校長会での事業説明・広報	小・中学校	43	2	46
		記念誌作成の参考資料の相談、他	小・中学校	2	2	2
教職員向け貸出 通常/セット	国語授業の平行読書や調べ学習のための本 ＜主なテーマ＞すがたを変える食べ物/伝記/自動車/昔話(日本と外国)/海のいきもの/防災について/修学旅行/読み聞かせ絵本/マークと記号/鳥や動物の図鑑/バリアフリー手話点字/戦争と平和/カイク/新美南吉の本/どんぐりなどを使った遊びかおもちゃ作り/椋鳩十の本/詩/ことわざ、等	小学校	20	97	1896	
		中学校	6	27	643	
		小学校	8	15	540	
		中学校	0	0	0	
保護者・ボランティア向け	学校図書館環境整備講座	「本の整理と修理の基本講座(全2回)」開催※	小・中学校	8	2	35
	読み聞かせ講座	「小学校での読み聞かせ講座:初級編(全3回)」開催※	小学校	11	3	59
		「読み聞かせステップアップ講座」開催※	小・中学校	16	1	39
	図書修理講座	訪問修理講座	小学校	1	1	17
		「本の修理ステップアップ講座(全3回)」開催※	小・中学校	8	3	35
その他、活動相談・連携事業	・山内図書館修理ボランティアによる修理相談受付、等。 ・あおば学校支援ネットワーク主催「ブックフェスタ」にて、図書館の学校支援PR、おはなし会参加	小・中学校	9	10		

※人数は延べ数。

※自主企画事業報告でも報告している講座と展示の企画。

2019年度山内図書館 建築・設備保守管理実施表

別紙3

項目	業務	法令	内容	再委託会社	年回数	実施月	2019年												2020年			
							4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
電気・機械設備	電気年次点検	○	全館停電作業	NTT中央	1	2月											●17					
	電気設備点検	○	電気工作物点検	NTT中央	12	毎月	●15	●20	●17	●16	●13	●17	●15	●5	●16	●14	●17	●16				
	非常用発電機保守点検	○	各機能点検	第一テクノ	2	6・12月			●17						●16							
	蓄電池設備点検	○	各機能点検	ミヤケ電池	2	4・10月	●12						●1									
	熱源機器保守点検(発生機他)		各機能点検	パナソニック	4	4.8.11.2月	●冷房切替 9.10				●冷中28			●暖房切替 15.16		●暖中11						
	空調設備保守点検		各機能点検	相模設備	2	5・11月		●20.21						●18.19								
	放送設備点検 (一般放送)		各機能点検	三洋装備	2	6・12月			●17						●16							
	ガス監視装置点検 (消防設備内)	○	各機能点検	ハマ防災	2	6・12月			●17						●16							
	電話交換機点検		各機能点検	三洋装備 ○	12	毎月	●28	●26	●23	●28	●26	●28	●18	●18	●17	●21	●18	●17				
	冷却塔他管理	○	各機能点検	市田化学 ○ 三洋装備 □ パナソニック△	8	4~11月	●C・S 12 ■wx9 ▲洗浄 9	■wx20	●S6 ■wx17	■wx16	●S15 ■wx18	■wx17	■wx15	●C21					S・薬補・O薬品洗浄 wx冷却水交換 △洗浄			
	建築設備維持管理(内外部)		建築設備等点検	三洋装備	12	毎月	●8	●8	●9	●14	●7	●4	●12	●15	●13	●4	●1	●14				
	衛生管理	ばい煙測定業務	○	排ガス測定	富士産業	2	9・2月						●13				●14					
		植栽剪定・草刈		除草工	植茂園	2	6・8月			●剪定17		●剪定19										
受水槽・高架水槽清掃		○	タンク内洗浄	(有)エムワイ	1	9月						●17										
飲料水水質検査		○	水質検査 28項目	総合環境分析	1	9月						●24										
冷水器水質検査		○	水質検査 11項目	総合環境分析	2	9.3月						●24						●25				
冷水器定期清掃 1.2.3階		△	各機能点検	三洋装備	6	隔月	●15		●17		●図13 ●地19		●図15 ●地21		●16		●17					
レジオネラ		○	レジオネラ検査	市田化学	3	4.8.11月	●w12				●w15		●w21						w採水			
					2	12.1月								●w6	●w7							
空気環境測定		○	定期点検	三洋装備	6	隔月	●10		●10		●22		●23		●17		●10					
害虫駆除		○	定期点検	シーアイシー	12	毎月	●25	●23	●27	●25	●22	●26	●24	●28	●26	●23	●27	●26				
排水槽清掃(グリストラップ)		○	槽内洗浄	ワイズサービス	1	2月											●22					
湧水槽清掃(雑排漕)		○	槽内洗浄	ワイズサービス	2	8・2月					●14						●22					
蓄熱槽清掃			槽内洗浄	ワイズサービス	1	10月							●29									
建築物衛生管理 (水回り)	○	衛生器具等点検	三洋装備	12	毎月	●4	●1	●15	●13	●3	●9	●7	●1	●1	●7	●5	●3					
建物等	消防設備点検	○	各機能点検	ハマ防災	2	6・12月			●17					●16				次回 消防2021年1月提出				
	昇降機点検	○	各機能点検	日本エレベーター	12	毎月	●15	●20	●17	●16	●16	●17	●21	●18	●16	●20	●17	●16				
	自動ドア点検		各機能点検	神奈川ナブコ	4	5.8.11.2月		●20			●19			●18			●17					
	特殊建築物定期調査	○	建築物定期点検	三洋装備	3年に1回	11月													次回2021年実施			
	建築設備定期検査	○	建築設備等の点検	三洋装備	1	12月									●16							
防火設備点検	○	各機能点検	ハマ防災	1	12月									●16								
清掃等	定期清掃{地区センター}		清掃・床洗浄 ワックス	サポート アーク	12	毎月	A●15	B●20	A●17	B●16	A●19	B●17	A●21	B●18	A●16	B●20	A●17	B●16	Aはサポートのみ Bはサポート/アーク			
	定期清掃{図書館}				6	隔月		B●20		B●16		B●17		B●5		B●14		B●16				
	窓ガラス清掃		全館ガラス清掃	光陽興業	2	9・3月						●17						●16				
	照明器具清掃		清掃	サポート	1	11・12月								●地18	●図16							
	ブラインド清掃		清掃	サポート	1	10・12月								●図5	●地16							
その他	日常清掃		清掃	三洋装備	毎日	毎日	●1~30	●1~31	●1~30	●1~31	●1~31	●1~30	●1~31	●1~30	●1~28	●4~31	●1~29	●1~31				
機械警備		建物セキュリティ	京浜警備	1	2月												●18					
図書返却ポスト		各機能点検	伊藤伊	1	12月									●2~27								